



アセトアミノフェンの高用量投与による 肝障害に注意してください!!!

アセトアミノフェンの最大投与量(鎮痛の場合)※

1日最大量:4000mg
体重50kg未満の場合:60mg/kg/dayまで

※アセトアミノフェン製剤の用法・用量の詳細は裏面を参照下さい。

アセトアミノフェンは非ピリン系解熱鎮痛薬であり、本病院においても解熱・鎮痛を目的として広く使用されていますが、添付文書の警告欄にも**重篤な肝障害**が記載されており、アセトアミノフェンの高用量投与による肝障害が実際に発生しています。

今一度、解熱・鎮痛薬としてのアセトアミノフェン製剤の使用方法(用法用量、**肝障害のモニタリング**)を確認していただくとともに、現在使用されている患者さんに対しても最大限の注意を払って頂くようお願いいたします。

【急性アセトアミノフェン中毒の症状】

- ・食欲不振、悪心嘔吐
- ・右上腹部痛
- ・嘔吐、肝不全症状



薬剤部での対応

- ◎処方オーダー時に投与量のチェックを実施する
- ◎アセトアミノフェン1日1500mg以上投与の場合、薬剤師が肝機能検査値(AST/ALT)を確認し、必要に応じて疑義照会する

疼痛コントロール不良の場合、他剤への変更もご検討ください

※院内/院外採用のアセトアミノフェン製剤の投与量、肝障害の機序、解毒剤についての詳細は裏面を参照下さい。

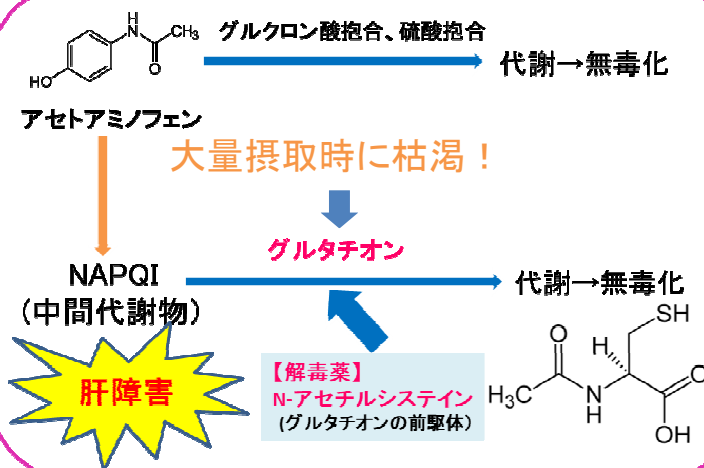
不明な点につきましては、薬剤部・医薬品情報管理室(内線 7083)までご連絡下さい。
(文責:左高)

参考)院内・院外採用のアセトアミノフェン製剤と適切な投与量

商品名	適応症	用法/用量	注意点
アセリオ静注液 1000mgバッグ (院内)	経口摂取が困難な場合における疼痛および発熱 ①成人における疼痛 ②成人における発熱 ③2歳以上の幼児、小児の疼痛・発熱 ④乳児、2歳未満の幼児の疼痛・発熱	①1回300-1000mgを4-6時間以上あけて投与。体重50kg未満の成人には15mg/kgとして投与。 ②1回300-500mgを4-6時間以上あけて投与 原則1日2回まで。 ③10-15mg/kgを4-6時間以上あけて投与 ④7.5mg/kgを4-6時間以上あけて投与	①1日総量として4000mgを限度とする。体重50kg未満の成人には1日総量として60mg/kgとする。 ②1日最大1500mgを限度とする。 ③1日最大60mg/kgを限度、成人の用量を超えない ④1日最大30mg/kgを限度とする
カロナル錠 200mg/500mg カロナル細粒50% (院内/院外)	①急性上気道炎における解熱・鎮痛 ②頭痛、腰痛症、癌性疼痛などの鎮痛 ③小児領域における解熱鎮痛	①1回300mg-500mgを頓用。原則1日2回まで投与 ②1回300-1000mgを4-6時間以上あけて投与 ③1kgあたり10~15mgを4-6時間以上あけて投与 1日総量60mg/kgとするが成人の用量を超えない	①1日最大1500mgまで ②1日最大4000mgを限度とする ③1日総量60mg/kgとするが成人の用量を超えない
アセトアミノフェン坐剤小児用 100mg/200mg (院内/院外) アンヒバ坐剤小児用 100mg/200mg (院外)	小児領域における解熱・鎮痛	体重1kgあたり1回10-15mgを直腸内に挿入する。投与間隔を4-6時間以上とする。 1日総量として60mg/kgを限度とする。ただし成人の用量を超えない。	1日総量として60mg/kgを限度とする。ただし成人の用量を超えない。
トラムセット配合錠 (院内/院外) (アセトアミノフェン：325mg/錠)	非オピオイド鎮痛剤で治療困難な ①非がん性疼痛 ②抜歯後の疼痛	①1回1錠 1日4回 ②1回2錠 追加投与は1回2錠1日8錠を超えない	1回2錠1日8錠を超えない
セラピナ配合顆粒 (院内/院外) PL配合顆粒(院外) (アセトアミノフェン：150mg/包)	感冒、上気道炎に伴う発熱、咽頭痛、頭痛	1回1g (1回1包) 1日4回	

参考)アセトアミノフェンによる肝障害の機序、解毒剤(N-アセチルシステイン)

肝障害の機序



大量摂取時にはグルタチオンが急速に使用され枯渇することにより、NAPQIが蓄積し、肝障害を起こします。

N-アセチルシステイン

【効能・効果】

アセトアミノフェン過量摂取時の解毒

【用法・用量】

本剤又は本剤を希釈した液を、初回にアセチルシステインとして140mg/kg
次いでその4時間後から70mg/kgを4時間毎に17回、計18回経口投与する。

【注意】

アセトアミノフェン摂取後なるべく早期に投与を開始すること。**8時間以内が望ましい**が、24時間以内であれば効果が認められることが報告されている。

